

至誠館大学

科目名	日本の産業と企業			コード			
英語表記							
担当教員名	宮田 一登志			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
時に学生との「対話形式」で進める。前回までの授業の履修状況を確認しながら次の講義に進んでゆく							
到達目標							
「学問」ではなく、「社会に出て必要な活きた知識」を習得してもらう							
授業計画							
第1回	はじめに・・・この授業の目標は、「学問」ではなく「社会に出て必要な活きた知識」を習得してもらう						
第2回	会社の生存率→潰れない会社の見極め方						
第3回	会社には運転資金が必要→適正な運転資金の算出方法						
第4回	銀行の審査から学ぶ会社の評価。企業が求めるキャリアとは：1～3項目／21項目						
第5回	企業が求めるキャリアとは：4～7項目／21項目						
第6回	企業が求めるキャリアとは：8～11項目／21項目						
第7回	企業が求めるキャリアとは：12～15項目／21項目						
第8回	企業が求めるキャリアとは：16～19項目／21項目						
第9回	企業が求めるキャリアとは：20～21項目／21項目						
第10回	企業が求めるキャリアを作る：1～3項目／10項目						
第11回	企業が求めるキャリアを作る：4～7項目／10項目						
第12回	企業が求めるキャリアを作る：8～10項目／10項目						
第13回	「日本語会話能力テストに学ぶ面接」その内容と対策						
第14回	労働トラブル用サバイバル・ガイド						
第15回	終わりに・・・総括						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
①授業への参加状況(出席・授業態度)			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
②期末試験結果			15	15	プラスα	70	プラスα
③場合によってはレポートの提出							
授業外学習			テキスト、教材				
			「最強キャリアをつくる転職・就職術」				
参考書			受講生へのメッセージ				
参考文献については、講義の中で紹介する			私語厳禁 真面目に受講すれば、社会人になって役に立ちます				
キーワード							
「学問」ではなく、「社会に出て必要な活きた知識」							